

10月19日 東海・北陸地域相談支援フォーラム

# 地域における相談支援センターの 立場の確立



富山市立富山市民病院 がん相談支援センター  
島田 真理子



- 地域にどのようにアピールしているか
- 地域との関わり

# 富山市立富山市民病院 概要



病床数：595床

一般病床：539床

緩和ケア病床：20床

精神病床：50床

感染症病床：6床



# 富山市立富山市民病院 がん相談支援センター

平成19年 地域がん診療連携拠点病院に指定  
地域医療連携室内に開設

平成21年 がん相談に特化したがん相談室  
(名称：がんなんでも相談室) を開設



# 相談室



# 地域にどのように アピールしているか



# 相談室前の掲示版

足を止めて見てもらう  
ために手作りに  
こだわっています

## 9月はがん征圧月間

がんに関する言葉を理解しましょう

がんではありません  
無罪に増えませんが  
転移しません

日本語の「癌」は「巖」「岩」に由来しています

腫瘍と言っても良性和悪性があります

肉腫

悪性腫瘍

がんのことです  
無罪に増えます  
他の臓器に転移します

癌、肺癌、胃癌、乳癌、白血病に  
発生する悪性腫瘍(がん)

いろいろな検査の結果を組み合わせ  
最終的には病理検査で確定診断します

病理検査(生検)  
(腫瘍部分の一部取って顕微鏡で調べる検査、  
がんかどうか、がんの性質をしらべます)

腫瘍マーカー  
(がん細胞が作る特有の物質)  
\*異常値でもこれだけでは判断できません。

がん原発巣

がんが最初にできたところ  
発生される部分

がん細胞がリンパ管や血液の流れ  
によって他の臓器に移動する

がん転移巣

転移

リンパ節

リンパ

播種

がんの病期(ステージ)

がんの進行度を知るための指標です  
①がんがどのくらい大きくなったか。  
②癌細胞がリンパ管に転移しているか。  
③別の臓器への転移はあるか。  
④によって大きく4期までの5つに分類します。4期に近いほど  
がんが広がっている状態(進行がん)です。病期を知ることで、  
治療の目安を予測することができます。

## 前立腺のおもな働き

働きやくみはまだまだ不明な部分も多くありますが、分かっているのは**前立腺液を分泌**することです。前立腺液は、精液の一部となり、精子を保護したり、栄養を与えたり、その運動機能を助ける役割をしています。前立腺がなくても生きていくことはできますが、生殖活動のためには必要なものです。

## 前立腺はどこにあるの?

前立腺は膀胱のすぐ下にあります。クルミ粒の大きさで、心臓の重さになっています。



## 50歳を過ぎたら年に1回はがん検診

・早期に治療すれば約90%の人が完治できますが、早期に発見するのが非常に難しいがんです。その理由は、がん特有の自覚症状がないからです。もし排尿障害などの症状があっても、前立腺肥大と勘違いしたり、歳せいだからと軽く考えられたりします。

前立腺の内側は尿道の高さによる厚さ、その外側は内臓に囲われています。



## 増えている前立腺がん

2020年には男性がかかるがんの種別による割合で増えています  
背景としては・・・

- ・社会の高齢化(前立腺がんは高齢者のがん)
- ・食生活の欧米化(動物性脂肪の摂取量が増加)
- ・診断法の進歩(PSA検査)

## PSA検査

・早期のがんを発見するのはとても困難でしたが、**前立腺の異常を検知するPSA(前立腺で作られるたんぱく質の一種)検査**の登場により早期のがんの発見率は飛躍的に向上しました。前立腺がん検診はこのPSA検査が行われています。PSA検査は血液検査(採血)です。

## 前立腺がん

前立腺の外側の**外腺**に多く発症します。



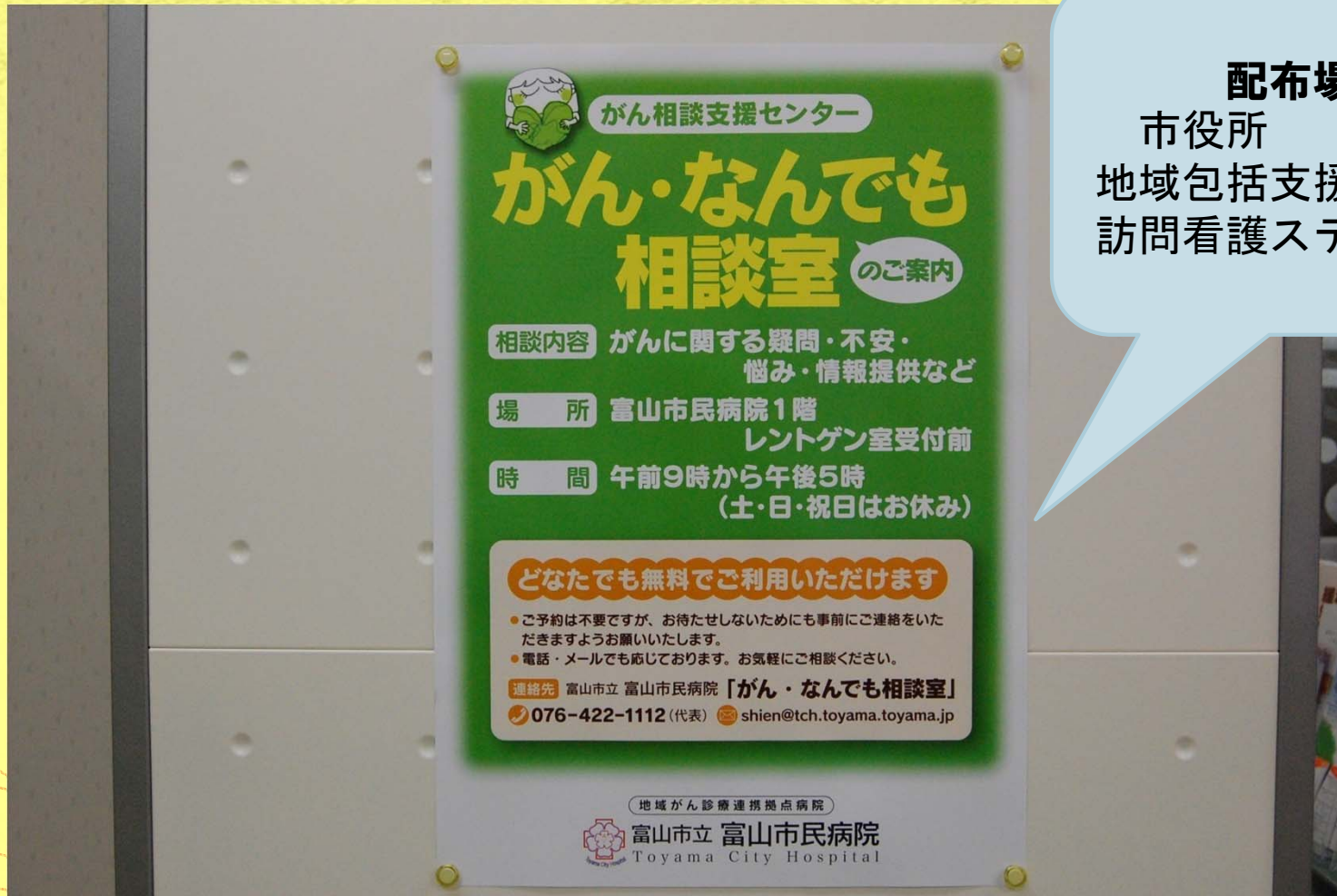
## 前立腺肥大症

尿道を取り巻く**内腺**に多く発症します。



それぞれ違う病気ですが同時に両方あることも多いのです

# ポスター作成



**配布場所**  
市役所 保健所  
地域包括支援センター  
訪問看護ステーション





# リーフレット作成



# 地元の番組に出演



# 地域との関わり



# 市民公開講座 「がんについて学ぶ会」



市民の方や施設の職員の方にもご案内

院内の先生に講師を依頼

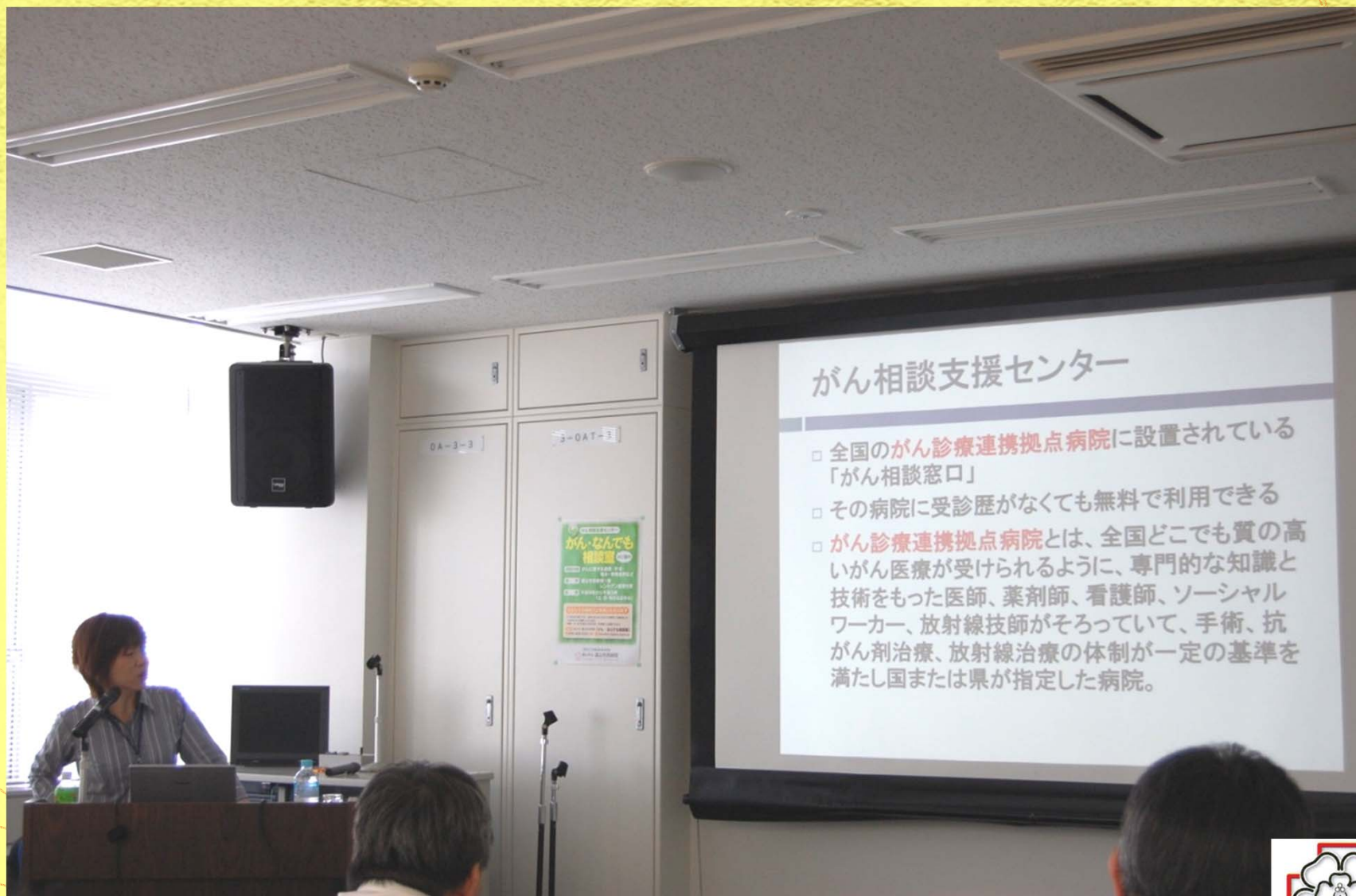


がん相談室も  
よろしく

# 富山市役所出前講座

平成24年度 5ヶ所  
平成25年度 4ヶ所

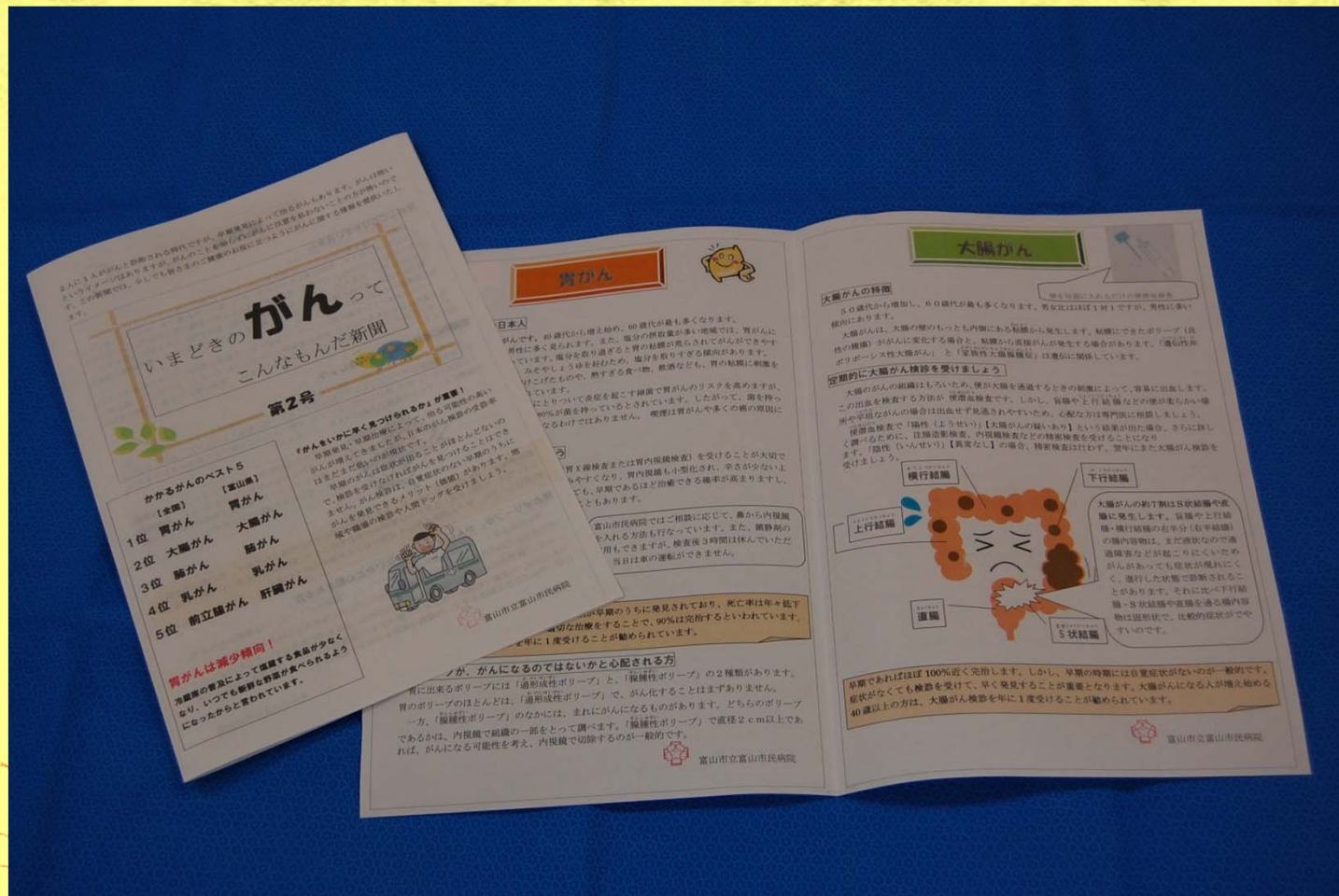




## がん相談支援センター

- 全国のがん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談窓口」
- その病院に受診歴がなくても無料で利用できる
- **がん診療連携拠点病院**とは、全国どこでも質の高いがん医療が受けられるように、専門的な知識と技術をもった医師、薬剤師、看護師、ソーシャルワーカー、放射線技師がそろっていて、手術、抗がん剤治療、放射線治療の体制が一定の基準を満たし国または県が指定した病院。

# いまだきのがんってこんなもんだ 新聞





# 県内の利用状況



	相談に当たる人員	1日あたりの 平均利用件数
A病院	看護師2人	2.4人
B病院	看護師、保健師、社会福祉士各1人	2人
C病院	看護師2人、社会福祉士1人	4.03人
富山市民病院	看護師2人、社会福祉士1人	1人
D病院	医師1人、看護師2人、社会福祉士1人	2~3人
E病院	看護師、社会福祉士各1名	1~3人
F病院	看護師、社会福祉士各1名	0.62人
G病院	看護師、社会福祉士各1名	1~2人
H病院	看護師2人	2~3人
I病院	看護師、社会福祉士各1名	2.4人

# 県内の相談員のみなさんと力を合わせ (地域療養情報作成)



# がん情報とやま



- がんに関する相談窓口
  - ・各相談支援センターの紹介
  - ・がんに関する専門外来

- あなたを支える制度
  - ・医療費の負担軽減 など

- あなたを支える仲間たち
  - ・がん患者会
  - ・がんサロン

- 県内の行政機関などの問い合わせ先

これからも県内の相談員が  
一丸となり地域皆さまを支え、  
相談支援センターの立場の  
確立を目指して活動を行  
なっていきたいと思いを

